学年	高校２年	教科	英語	科目	論理・表現Ⅱ	単位数	3
教科書名		Vision Quest Logic and Expression II Hope（啓林館出版）		副教材名	Vision Quest 論理・表現 I Standard WORKBOOK（啓林館出版） Grammar Collection　ワークブック（いいずな書店出版）		
コース・クラス		選抜・N進文系					

Ⅰ．目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

Ⅱ．授業のねらい

1　与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す能力を養う。
2　読み手や目的に応じて、簡潔に書く能力を養う。
3　聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する能力を養う。

Ⅲ．授業の進め方

⑴　予習を中心とした授業を展開する。授業において、動画・英字新聞および模擬試験や入試問題を取り扱う。
⑵　副教材を中心に問題演習の量と時間を確保し、受験に通用する基礎力、実践力の定着を促す。
⑶　定期的に小テスト実施し、定着の度合いを図る。

Ⅳ．学習上の留意点

⑴　教科書、授業用ノート、問題集、問題集用ノートを必ず用意して授業に臨むこと。
⑵　定期試験の返却後、間違えた問題を確認し、復習を必ず行うこと。
⑶　提出物の期限は必ず守ること。

Ⅴ．定期試験

⑴　教科書と問題集の内容に基づいて出題する。
⑵　定期試験の範囲（予定）

1学期　中間試験　：　否定、強調・無生物・名詞構文、話法、前置詞、群動詞、疑問詞、代名詞、時制
1学期　期末試験　：　受動態、助動詞、仮定法
2学期　中間試験　：　不定詞、動名詞、分詞、動詞の語法①、動詞の語法②
2学期　期末試験　：　関係詞、接続詞、前置詞、形容詞の語法、副詞の語法、比較
3学期　学年末　　：　名詞の語法、代名詞の語法、主語と述語動詞の一致、疑問文

Ⅵ．評価方法

⑴ 授業中の活動
⑵ 発表
⑶ 課題の提出
⑷ 小テスト・定期試験

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	Vision Quest Standard I Option 3 否定 Option 4 強調・無生物主語・名詞構文 Option 5 話法 Option 6 前置詞 Option 7 群動詞 Option 8 疑問詞 Option 9 代名詞 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 1	定期試験 小テスト 発表 提出物	文法 発展的な文法事項(Option3～9)を学習し、否定～代名詞などのさまざまな表現の用法を用いて書かれた英文を理解し、問題演習を通じて実践的な問題に対処できるようになる。
	5	Grammar Collection 1 時制 2 受動態 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 2		**時制**：基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて、書いたり話したりすることができる。**受動態**：受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝えることができる。**助動詞**：助動詞のそれぞれの意味と用法を理解し、適切に使い分けて表現することができる。 **仮定法**：仮定法を用いて、事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。
	6	Grammar Collection 3 助動詞		
	7	Grammar Collection 4 仮定法 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 3		表現 **話す[発表]**：留学生のために催したい学校行事について、自分の考えや詳細を順序立てて説明することができる。 **書く**：将来の夢や実現するための努力について、文と文のつながりを意識して文章を書くことができる。好きなスポーツ選手や彼らの達成について、具体例や情報を加えて説明するパラグラフを書くことができる。
二学期	9	Grammar Collection 5 不定詞 6 動名詞 7 分詞 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 4	定期試験 小テスト 発表 提出物	文法 **不定詞**：不定詞の様々な用法を学び、より詳細な情報を伝えることができる。**動名詞**：動名詞の様々な用法を学び、動名詞句を使用した多様な文で伝えることができる。**分詞**：名詞を修飾する用法や補語になる用法、また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現することができる。**関係詞**：関係詞を用いて複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。**文型と動詞**：5 つの文型と There is の構文の注意点を理解し、文を組み立てることができる。また、自動詞と他動詞の使い分けができる。 表現 **話す[やり取り]**：ソーシャルメディアの利点と欠点について話し合い、その意見を比較・対比するパラグラフを書くことができる。 **書く**：深刻な環境問題について、理由や因果関係を示すパラグラフを書くことができる。海外旅行者の傾向について、自分の主張や理由の根拠を示す引用を用いて、パラグラフを書くことができる。
	10	Grammar Collection 8 動詞の語法① 9 動詞の語法② 10 関係詞 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 5		
	11	Grammar Collection 11 接続詞 12 前置詞 13 形容詞の語法 Hope Vision Quest English Logic and Expression II		

	12	Lesson 6 Grammar Collection 14 副詞の語法 15 比較		
三学期	1 2 3	 Grammar Collection 16 名詞の語法 17 代名詞の語法 Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 7～8 Grammar Collection 18 主語と述語動詞の一致 19 疑問文	定期試験 小テスト 発表 提出物	文法 英文の構成を知り、効率的に筆者の主義主張を読み解く技能を高める。 表現 **書く**：公用語について書かれた記事の構成や要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。日本の教育制度に関する発表を聞き、要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。